

剣と薔薇の夏



[剣と薔薇の夏_下载链接1](#)

著者:戸松淳矩

出版者:東京創元社

出版时间:2004/5/25

装帧:单行本

isbn:9784488012977

出版社/著者からの内容紹介

万延元年の遣米使節団歓迎に沸き立つニューヨークで、次々と起こる不思議な事件。綿密な時代考証と本格ミステリの醍醐味。ディクスン・カーを凌ぐ歴史ミステリの傑作登場！

内容（「BOOK」データベースより）

万延元年の遣米使節団歓迎に沸き立つニューヨークで、次々と起こる不思議な事件。アトランティック・レビュー社の敏腕記者ウィリアム・ダロウと挿絵画家フレーリは、元漂流民の日本人ジューズ・ハザームの助けを借りながら、サムライ使節団の取材と並行して、怪事件の謎を追っていく。綿密な時代考証に裏打ちされた歴史小説のおもしろさと本格ミステリの醍醐味を併せ持つ、ディクスン・カーを髣髴させる歴史ミステリの傑作登場。

作者介绍:

戸松 淳矩（とまつ あつのり、1952年12月31日 - ）は、京都府京都市出身の推理作家。

小学校5年の頃、ホームズ物で推理小説に開眼、ジュヴナイル版の推理小説を次々に読み、中学生になると創元推理文庫等で黄金期の翻訳推理小説を読み、高校に松本清張が講演に来たのをきっかけに横溝、乱歩といった日本の推理小説を読むようになった。1975年学習院大学文学部哲学科卒業後、家業を手伝いつつ創作を行い、1976年、短編『証言者』が「小説サンデー毎日」新人賞の最終候補に残った。1979年、1980年に朝日ソノラマから東京の下町を舞台としたジュヴナイルもの（探偵役の高校生コンビの名前は相撲部屋からとっている）を出版。第三作は出版社が変わり間もあいたので、設定を変えることになった（2004年に本来意図した姿に改稿して再版）。長い沈黙を破って発表した『剣と薔薇の夏』は歴史物の重厚な大作で、第58回日本推理作家協会賞を受賞した。

目录:

[剣と薔薇の夏_ダウンロード1](#)

标签

推理

评论

[剣と薔薇の夏_ダウンロード1](#)

书评

[剣と薔薇の夏_ダウンロード1](#)